

2016年9月13日

山形市との『地方創生に関する包括協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、山形市が官民協働で推進する「山形市発展計画（山形市まち・ひと・しごと創生総合戦略）」において、相互の協力が可能な分野を推進し、地方創生につなげるため、山形市（市長：佐藤 孝弘）と『地方創生に関する包括協定』を9月13日に締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・山形市は、全市民が共有することのできる目標として、『世界に誇る健康・安心のまち「健康医療先進都市」の実現』を掲げ、「山形市発展計画」を策定し、産業振興や観光振興、子育て環境の整備、都市・社会基盤の整備、安全・安心なまちづくりなどの取組みにおいて、官民協働で推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、お客さまの安心・安全・健康をサポートすることを志向する保険会社として、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、山形市に地方創生に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至ったものです。

2. 協定の目的

山形市と損保ジャパン日本興亜は、産業振興や雇用創出、都市・社会基盤の整備、子育て環境の整備など、幅広い分野での緊密な相互連携と協働により、市民サービスの向上、地域の活性化に取り組めます。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる業務について業務連携を行います。以下のような分野で連携します。

- 山形市の地元企業等の海外展開支援に関すること。
- 山形市の地元企業等の支援に関すること。
- 防災・減災及びリスクマネジメントの推進に関すること。
- その他地方創生に関すること。

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上